

2025年6月4日

報道関係 各位

全国農業協同組合連合会岐阜県本部
(JA全農岐阜)

猛暑や害虫による作物への被害を減らす 安定した未来へ 水稻高温対策研修会を開催します！

近年、夏期の異常な高温により農作物の品質低下や収量減少など、農業経営への影響が深刻化しています。地球温暖化により、今後も極端な気象が続くことが予想され、気候変動に適応した安定的な食料生産のための対策が急務となっています。そのため、高温に強い品種の導入、土壌改良や施肥、病虫害対策、作期の変更など、各産地の状況に応じた知識を農業者に共有することが重要です。新品種や新技術の導入を支援し、高温環境に対応した栽培体系への転換を生産者に提案します。

水稻高温対策研修会

◆日 時：令和7年6月18日（水）14：00～17：00

◆場 所：大垣フォーラムホテル（大垣市万石2丁目31）3F 雲海の間

◆メディア向けスケジュール：14：00 司会者より開会の言葉

14：01 挨拶 JA全農岐阜 県本部長 西村寿文

14：06 研修会撮影

14：15 研修会の概要説明・質疑応答・資料配布（会場外）

◆研修内容：

1. 高温の影響と水管理について
2. 高温耐性品種について
3. カメムシ防除について
4. 高温対策バイオスティミュラントの活用について
5. 講演「ケイ酸、追肥の適正施用による高温障害対策」 開発肥料㈱ 技術顧問 甲谷潤
6. 米穀情勢

◆取材対応者：米穀部米穀販売課 課長 河野祐一郎

耕種資材施設部肥料農薬課 課長 細野梨佳、調査役 山田智大



※画像はイメージです

【お問い合わせ】

JA 全農岐阜

担当：米穀部 米穀販売課 蟹江
TEL：058-276-5315

広報担当：企画管理課 加藤
TEL：058-276-5415